

DEEBOT N78TM

JA 取扱説明書

EN Instruction Manual



JA 取扱説明書	2
EN Instruction Manual.....	20

ECOVACS ROBOTICS の床用ロボット掃除機 DEEBOT をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご満足いただけますと幸いです。新しいロボットをご購入いただいたことで家庭内の清掃がはかどり、生活のレベルが向上してスマートに日々の暮らしを楽しめるようになるはずです。

Live Smart. Enjoy Life.

説明書に記載されていない状況が発生した場合は、サポートセンターにお問い合わせください。専門スタッフがご質問へお答えします。

ECOVACS ROBOTICS のオフィシャル Web サイト **www.ecovacs-japan.com** をご覧ください。

本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

DEEBOT をお選びいただきありがとうございます。

目次

1. 安全に関する重要注意事項	2
2. パッケージ内容と仕様	4
2.1 パッケージの内容	4
2.2 仕様	4
2.3 製品名称	5
3. 操作および設定	7
3.1 清掃運転前の注意	7
3.2 クイックスタート	8
3.3 清掃モードの選択	11
3.4 24 時間タイマー	12
3.5 アラームインジケーターと警告音	13
4. メンテナンス	14
4.1 ダストボックスとフィルター	14
4.2 吸入口とサイドブラシ	15
4.3 その他の部品	16
4.4 定期的なメンテナンス	17
5. トラブルシューティング	18

1. 安全に関する重要注意事項

本製品を使用する際は、以下を含む基本的な取扱注意事項に必ず従ってください。

本製品のご使用前に、すべての注意事項をお読みください。

この取扱説明書は保管してください

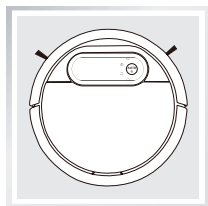
1. 本製品は、8 歳未満のお子様あるいは適切な使用に関する知識のない方の使用を想定していません。該当する方が使用される場合、監督が必要になります。お子様が本製品に乗ったり、本製品を使って遊ばないようにしてください。
2. 掃除する場所を片付けてください。電源コードを外し、本製品に絡まる可能性のある小さなものは床から取り除いてください。カーペット等の敷物端のふさ飾りは敷物の下に押し込み、カーテンやテーブルクロスなどは床から持ち上げてください。
3. 掃除する領域内に段差や階段等の落ちる可能性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないかどうかを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するために段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまづかないように注意してください。
4. 必ず本取扱説明書に記載されている通りに使用してください。メーカーによって推奨あるいは販売されている消耗品・付属品のみを使用してください。
5. ご使用環境で電源の電圧が、充電ドックに記載されている電圧と一致していることを確認してください。
6. ご家庭の屋内でのみ使用するようにしてください。本製品は、屋外使用、ビジネスあるいは産業用途での使用を想定していません。
7. メーカーで推奨しているバッテリーおよび充電ドックのみを使用してください。非充電バッテリーは使用できません。バッテリーに関する詳細は、仕様記載部分をご確認ください。
8. ダストボックスやフィルターを所定の位置に取り付けずにそのままの状態で使用しないでください。
9. 火の灯ったロウソクや壊れやすい物のある場所で使用しないでください。
10. 極端な高温あるいは低温の環境（-5℃未満あるいは 40℃以上）で使用しないでください。
11. 髪、絡まりやすい衣服、指、その他身体の一部を開口部や動作している部位に近づけないでください。
12. 幼児や子供が眠っている部屋で本製品を使用しないでください。
13. 濡れた床や水が溜まっている床で本製品を使用しないでください。
14. 本製品に石、大きな紙、その他詰まる可能性のあるものを吸わせしないでください。
15. ガソリン、プリンターやコピー機のトナーなど燃焼性あるいは可燃性の物質を本製品に吸わせしないでください。またそのような物が存在する可能性のある場所で使用しないでください。
16. タバコ、マッチ、熱を持った灰、その他発火の原因となる可能性のある物を本製品に吸わせしないでください。
17. ほごりの吸入口に異物を入れないでください。吸入口が塞がれている場合は、使用しないでください。吸入口にほごり、糸くず、髪、その他空気の流れを減らす可能性のある物体がたまるようにしてください。
18. 電源コードが損傷しないように注意してください。電源コードで本製品や充電ドックを引っ張ったり、電源コードを持ち手にして運んだりしないでください。また電源コードを挟んだままドアを締めたり、鋭利な端や角の周辺で電源コードを引っ張ったりしないでください。電源コードの上で本製品を動作させしないでください。電源コードは、熱を持った場所から離れた場所に置いてください。
19. 電源コードが損傷している場合には、危険を避けるため、サポートセンターによる交換が必要になります。
20. 充電ドックが損傷している場合は使用しないでください。
21. 電源コードや家庭用コンセントソケットに損傷がある場合は使用しないでください。適切に動作しない場合、落したり損傷させたりした場合、屋外に放置された場合、水と接触した場合には、本製品や充電ドックを使用しないでください。危険を避けるため、サポートセンターによる修理が必要となります。

1. 安全に関する重要注意事項

22. 本製品はメンテナンスや保守作業前に、電源スイッチをオフにしてください。
23. 充電ドックの清掃や保守作業前には、電源コードをコンセントソケットから外す必要があります。
24. バッテリーを取り外す前に、本製品を充電ドックから外して電源スイッチをオフにしてください。
25. 本製品を破棄する前にバッテリーを取り外し、ご使用環境の法規制に従って、廃棄する必要があります。
26. 使用済のバッテリーは、ご使用環境の法規制に従って廃棄するようにしてください。
27. 損傷が激しい場合にも、本製品を焼却しないでください。焼却するとバッテリーが爆発する可能性があります。
28. 長期間充電ドックを使用しない時は、電源コードをコンセントソケットから外してください。
29. 本製品は、本取扱説明書の指示に従ってご使用してください。本製品の故障または使用上で生じたお客様の損害については、責任を負いかねます。
30. ロボットのバッテリーは熟練者のみが交換できます。バッテリーの交換または取り外しについては、サポートセンターまでお問い合わせください。
31. 長期間にわたりロボットを使用しない場合には、ロボットを完全に充電してから電源をオフにし、充電ドックから外して保管してください。

2. パッケージ内容と仕様

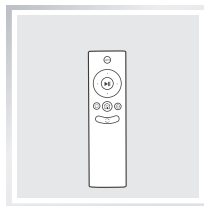
2.1 パッケージの内容



掃除機本体



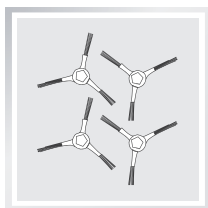
充電ドック



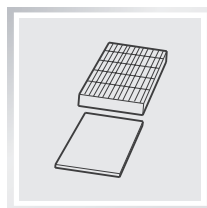
リモコン
(バッテリー付き)



取扱説明書



サイドブラシ (4)



交換用フィルター

2.2 仕様

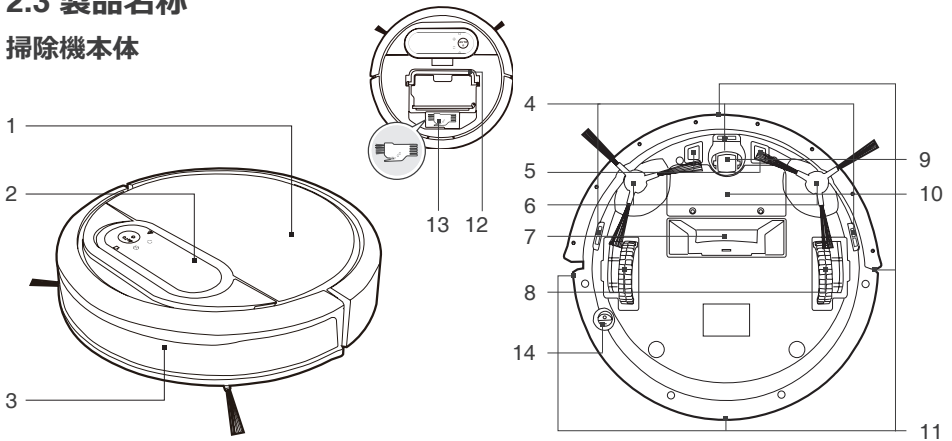
型番	DN78		
作動電圧	12V DC	定格電力	20W
充電ドック型番	CH1465A		
定格入力電圧	100V AC	定格出力電圧	20V DC
定格出力電流	1A	定格電力	20W
リモコン型番	RC1521C	入力電圧	3V DC
バッテリー	ニッケル水素充電電池 3000mAh		

* 本製品は品質向上のためデザインや仕様の変更を行う場合がございます。

2. パッケージ内容と仕様

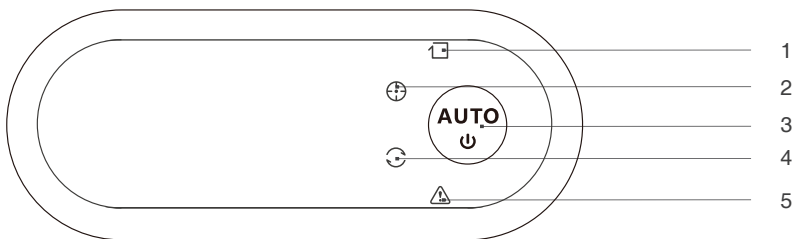
2.3 製品名称

掃除機本体



- | | | |
|------------------|--------------|----------------------------|
| 1. トップカバー | 6. サイドブラシ | 11. リモコン用赤外線受信部 |
| 2. コントロールパネル | 7. 吸入口 | 12. アップグレードポート（サポートセンター専用） |
| 3. 衝突防止センサー・バンパー | 8. 駆動ホイール | 13. メンテナンスツール |
| 4. 落下防止センサー | 9. 回転ホイール | 14. 電源スイッチ |
| 5. 充電コネクタ | 10. バッテリーパック | |

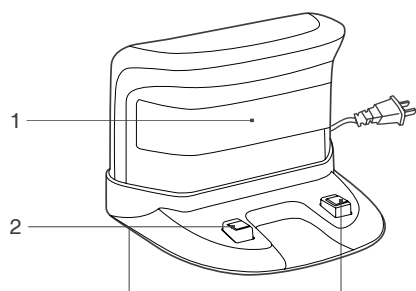
コントロールパネル



- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 壁際清掃モードインジケータライト | 4. 24 時間タイマーインジケータライト |
| 2. スポット清掃モードインジケータライト | 5. アラームインジケータ |
| 3. AUTO モードボタン | |

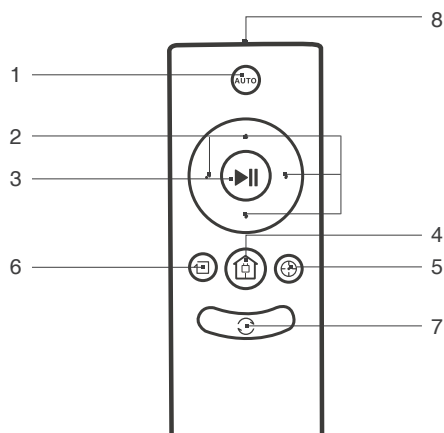
2. パッケージ内容と仕様

充電ドック



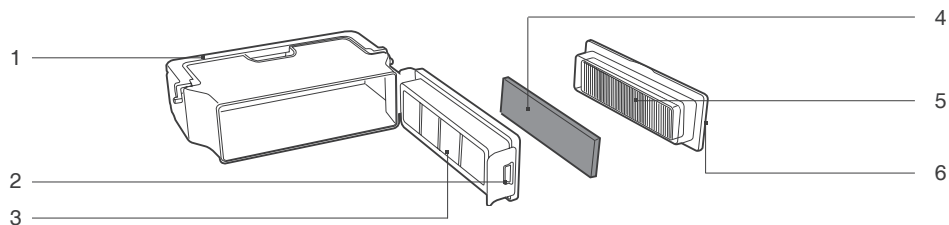
1. 赤外線信号発生器
2. 充電ドックピン

リモコン



1. AUTO モードボタン
2. 方向制御ボタン
3. 開始／一時停止ボタン
4. 充電モードボタン
5. スポット清掃モードボタン
6. 壁際清掃モードボタン
7. 24 時間タイマーボタン
8. 赤外線送信部

ダストボックスフィルター

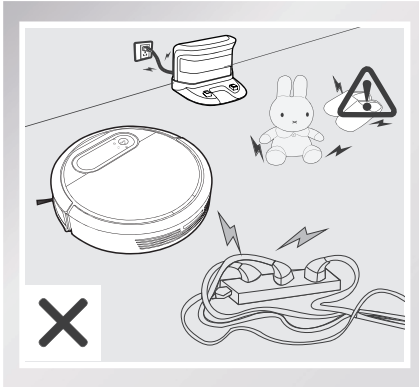


1. ダストボックスハンドル
2. ダストボックスロック
3. フィルターネット
4. スポンジフィルター
5. 高性能フィルター
6. フィルターカバー

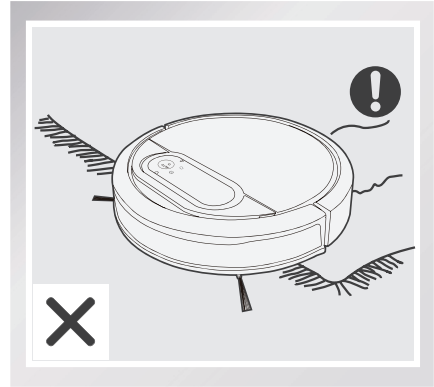
3. 操作および設定

3.1 清掃運転前の注意

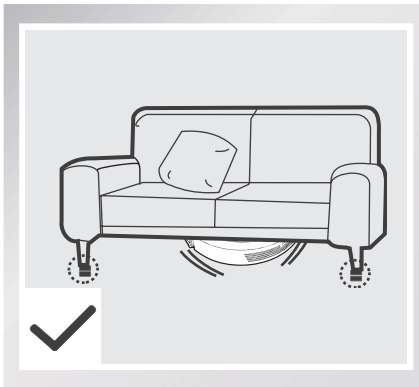
本製品を使用する前に清掃する範囲を確認し、障害になる物は取り除いてください。



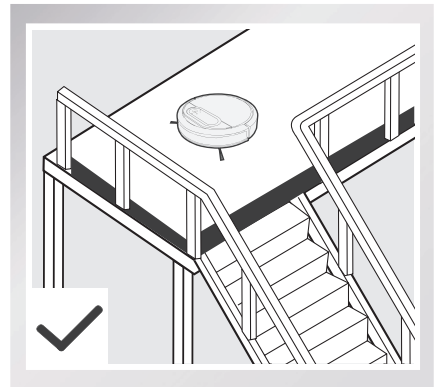
巻き込む可能性のある電源コードや小さなものを、床から取り除いてください。



本製品は、フローリングの床および毛足の短いカーペット敷きの床を清掃します。毛足の長いカーペット敷きの床の清掃には適していません。



本製品が家具の下を清掃するためには、家具と床との隙間が 9cm 以上空いている必要があります。

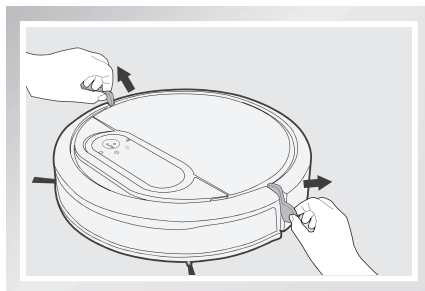


清掃する領域に段差や階段などがあり、落下の危険性がある場所では、本製品が段差を検知し、端から落下しないことを確認してからご使用ください。段差を検知できない場合、落下を防止するため段差の縁に囲いを置いてください。段差に置いた囲いにつまずかないように注意してください。

3. 操作および設定

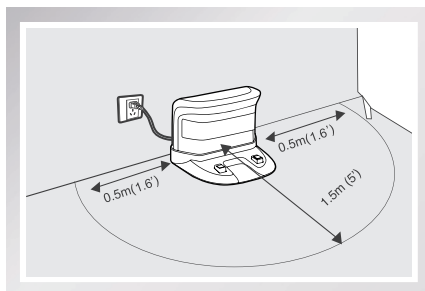
3.2 クイックスタート

- * 本製品を初めてご使用される際には、本体両側にあるバンパーレールの保護スポンジを取り除いてください。



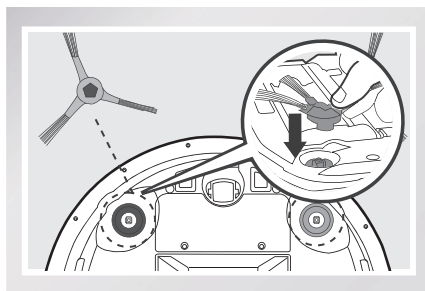
1 充電ドックの設置

- 充電ドックは、壁を背にして平坦な床の上に置き、台座が床面と垂直になるように設置します。充電ドックの周囲に物や反射するもの（鏡など）がないことを確認し、ドックの前面に 1.5 m、両側に 0.5 m のスペースを確保します。
- 充電ドックをコンセントにつなぎます。



2 サイドブラシの取り付け

- 掃除機本体の裏側にあるサイドブラシのスロットに、同じ色のサイドブラシをカチッと音が鳴るまで押し込みます。

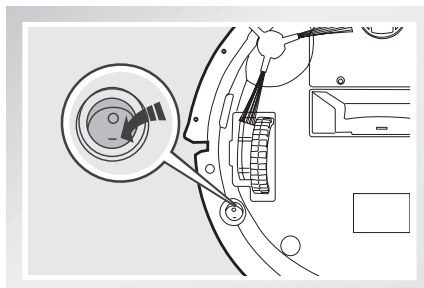


3. 操作および設定

3 電源を入れる

- 本体の下部の電源スイッチをオンにします。“I”= 電源オン、“O”= 電源オフ。本体の電源がオンになると、AUTO モードボタンが青色に点灯します。

* 本製品を長期間使用しない場合以外は、電源を入れたまま充電を行ってください。



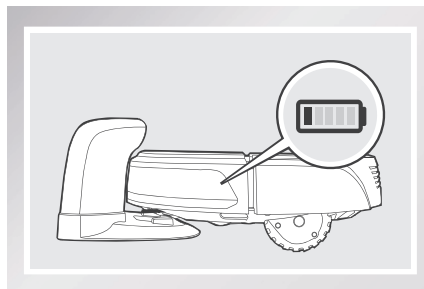
4 DEEBOT の充電

- DEEBOT を充電ドックの上に置き、DEEBOT の充電端子と充電ドックピンを接触させます。
- 本製品を初めてご使用される際には、4 時間以上充電を行ってください。

* 充電する前に、本体下部の電源スイッチがオンの位置になっていることを確認します（“I”= 電源オン；“O”= 電源オフ。デフォルト設定は“O”）。

* 本体の電源がオンになると、AUTO モードボタンが青色に点灯します。

* 掃除機本体が充電中の場合は、AUTO モードボタンが点滅します。完全に充電されると、AUTO モードボタンが消灯します。

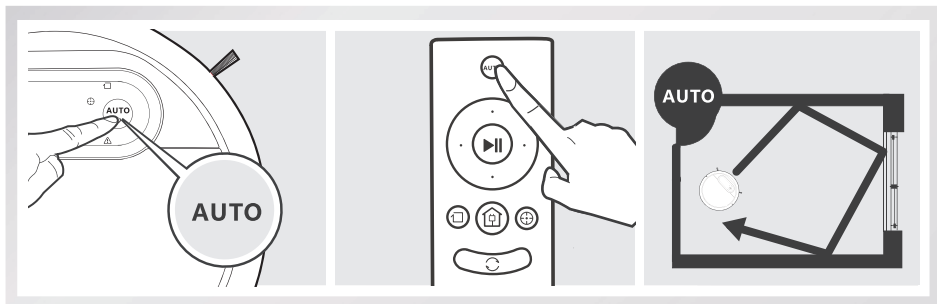


3. 操作および設定

5 清掃開始

- 本体またはリモコンの AUTO モードボタンを押します。本体がオート清掃モードで起動します。

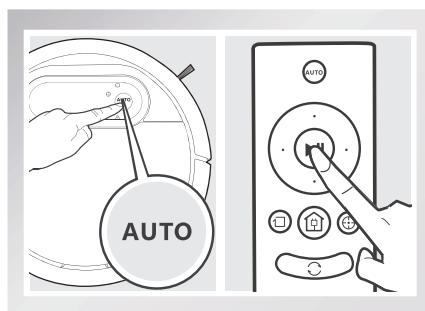
* 本体またはリモコンの AUTO モードボタンを押します。本体がオート清掃モードで起動します。



6 一時停止

- DEEBOT を一時停止するには、本体の AUTO モードボタンを押すか、リモコンの開始／一時停止ボタンを押します。

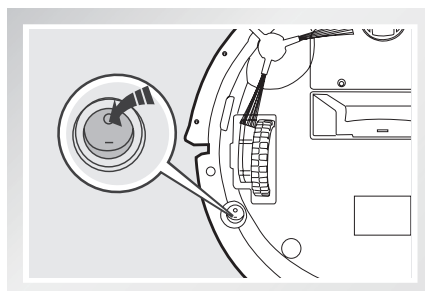
- * 方向制御ボタンは掃除機本体を一時停止させてから、前後に移動させたり左右に旋回させたりできます。一時停止すると、吸引やブラシの動作は行いません。
- * 掃除機本体が一時停止してから 1 分経過すると、コントロールパネルの AUTO モードボタンが消灯します。本体の AUTO モードボタンを押すか、リモコンの任意のボタンを押して本体を起動してください。



7 電源をオフにする

- DEEBOT を一時停止します。掃除機本体裏側の電源スイッチをオフにします。

- * 長期間使用しない場合以外は、電源を入れたまま充電してください。



3. 操作および設定

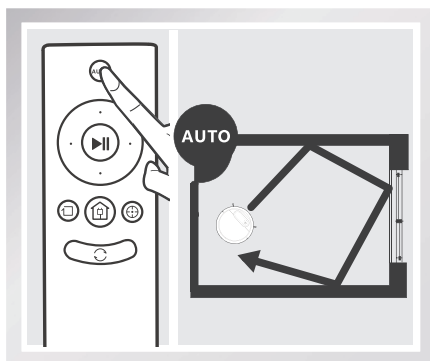
3.3 清掃モードの選択

* DEEBOT 清掃モードは掃除機本体を一時停止させてから、切り替えます。

DEEBOT では、複数のオプションから清掃モードを選択して、さまざまな床を効果的に清掃することができます。清掃モードはリモコンで選択します。

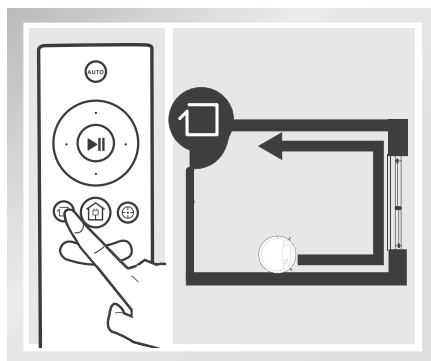
1 オート清掃モード

基本の清掃モードです。オート清掃モードでは、DEEBOT は障害物を感知してランダムなコースで清掃を行います。



2 壁際清掃モード

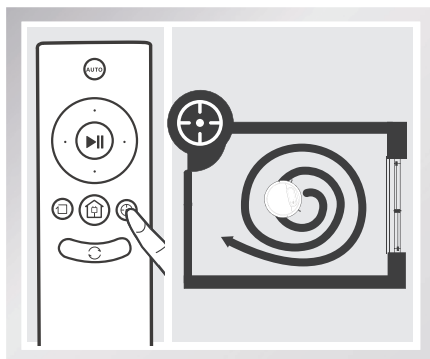
壁際やお部屋の隅の清掃に適したモードです。壁際清掃モードでは、DEEBOT は壁に沿いながら清掃し、壁際清掃を完了すると充電ドックに戻ります。



3 スポット清掃モード

(2 ~ 5 分)

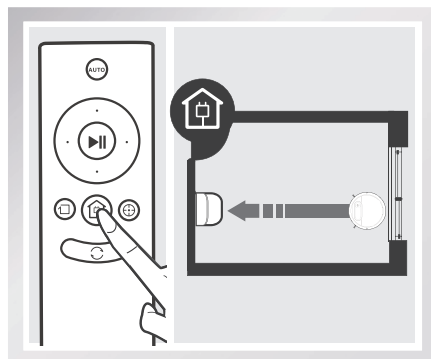
ほこりや塵が極端に積もっている場所に最適なモードです。スポット清掃モードでは、DEEBOT は、渦巻き状に移動しながら掃除し、スポット掃除が完了すると停止します。



4 充電モード

バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。

* リモコンの充電モードボタンを押すことで、DEEBOT をいつでも充電ドックに移動させることができます。



3. 操作および設定

3.4 24 時間タイマー

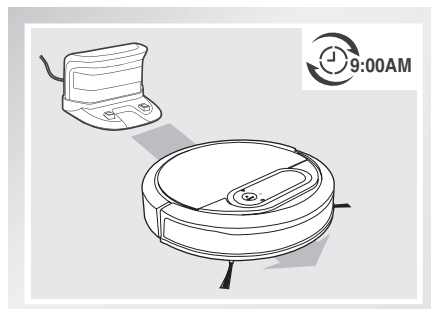
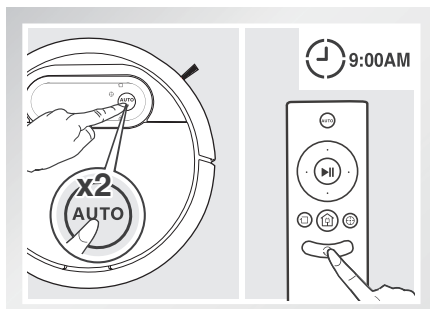
本製品には 24 時間タイマー機能が搭載されています。1 日に 1 回、同じ時刻、または誰もいないときに清掃を行うようスケジューリングを行うことができます。

* スケジューリング設定で清掃する場合は、オート清掃モードになります。

1 24 時間タイマーの設定

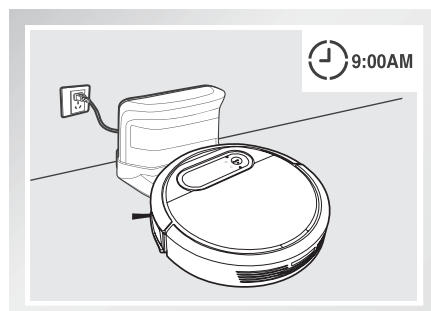
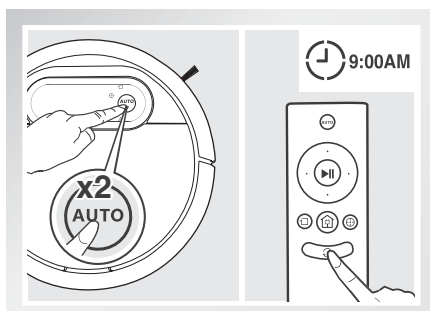
本体の AUTO モードボタンをダブルクリックするか、リモコンの 24 時間タイマーボタンを押して、清掃時刻として現在の時刻を設定します。24 時間タイマーが設定されると、ピープ音が鳴り、24 時間タイマーインジケータライトが青色に点灯します。毎日、設定された時刻に、自動的に清掃が行われます。

例：24 時間タイマーを午前 9:00 に設定すると、毎日午前 9:00 に清掃が行われます。



2 24 時間タイマーのキャンセル

本体の AUTO モードボタンをダブルクリックするか、リモコンの 24 時間タイマーボタンを押します。24 時間タイマーがキャンセルされると、ピープ音が鳴り、24 時間タイマーインジケータライトが消灯します。



- * 別の時刻に自動的に清掃するには、最初に現在の 24 時間タイマーをキャンセルし、希望の時刻にもう一度設定します。
- * ロボット本体の電源がオフになると、24 時間タイマーがキャンセルされます。

3. 操作および設定

3.5 アラームインジケータと警告音

掃除機本体が異常を感知すると、警告音が鳴り、アラームインジケータが赤色に点滅します。警告音に応じて下記の解決策をお試しください。

警告音	問題	解決策
1 回	駆動ホイールの異常	回転ホイール・駆動ホイールに異物が付着していないかを確認し、付着している場合は取り除いてください。
3 回	駆動ホイールの異常	本体を裏返します。駆動ホイールを押し込んだ際にカチッという音が鳴るかを確認してください。鳴らない場合はサポートセンターへご連絡してください。
4 回	ダストボックスの異常	ダストボックスを取り外し、正しく取り付け直してください。それでもアラームが鳴る場合は、サポートセンターにお問い合わせください。
5 回	バッテリー残量低下	本体を手動で充電ドックに置いて、充電を行ってください。
6 回	サイドブラシの異常	セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、サイドブラシに絡みついている髪の毛や異物がないかどうかを確認し、掃除します。
7 回	落下防止センサーの異常	落下防止センサーに埃や異物が付着していないかを確認し、付着している場合は取り除いてください。

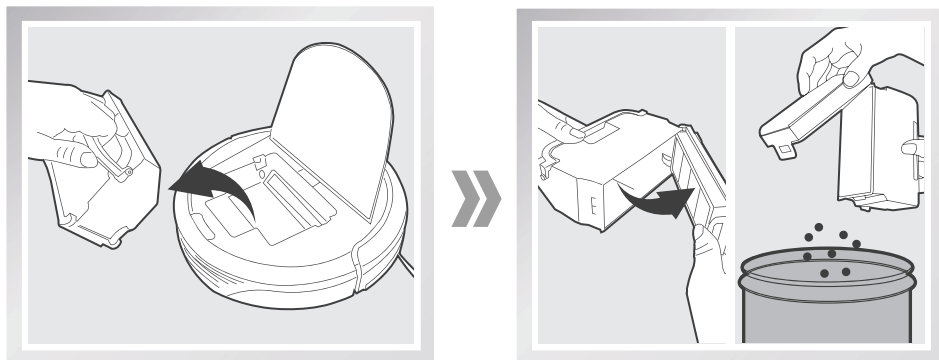
4. メンテナンス

本製品のメンテナンスを行う際は、電源をオフにして充電ドックから外してください。

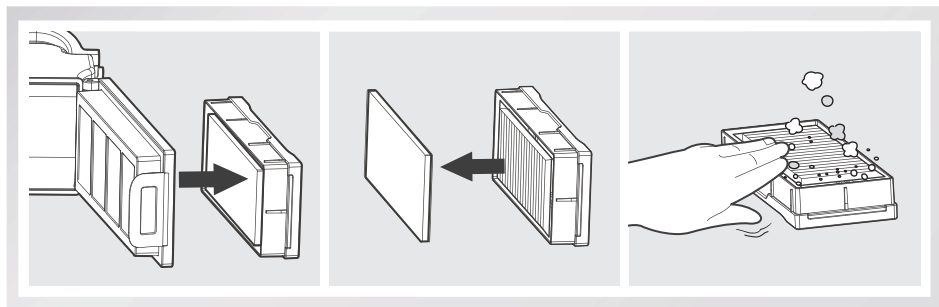
4.1 ダストボックスとフィルター

ダストボックスとフィルターのメンテナンス

本体のトップカバーを開き、ダストボックスを取り外します。ダストボックスのロックを開いて中のゴミを捨てます。

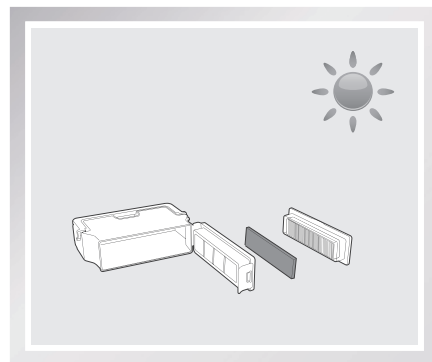
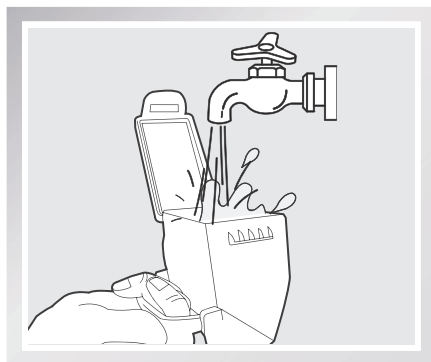


高性能フィルターを取り外し、高性能フィルターとスポンジフィルターを軽くたたいてゴミを落としてください。高性能フィルターは水洗いしないでください。



スポンジフィルター、ダストボックス、およびフィルターネットを水で洗ってください。

ダストボックスとフィルター類が完全に乾いてから取り付けてください。



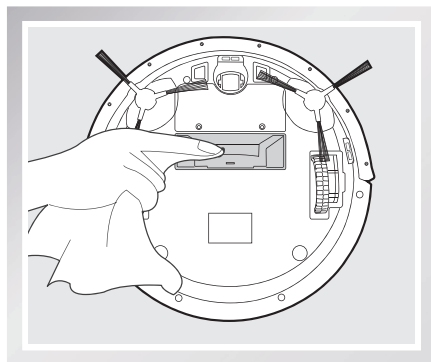
4. メンテナンス

4.2 吸入口とサイドブラシ

* 付属のメンテナンスツールを使用して、簡単にお手入れできます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

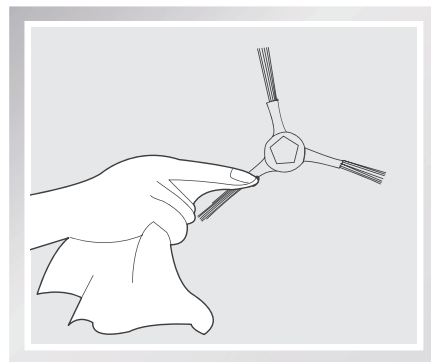
吸入口のメンテナンス

吸入口を乾いた布で拭きます。



サイドブラシのメンテナンス

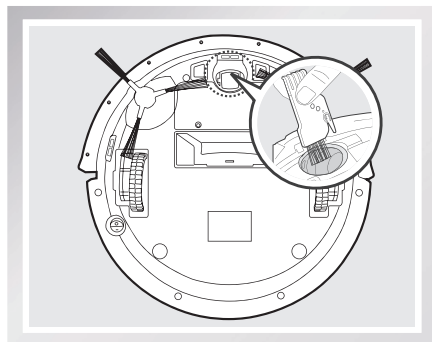
付属のメンテナンスツールを使って、サイドブラシに絡まった髪の毛や異物を取り除きます。サイドブラシを取り外し、清潔な布でサイドブラシとサイドブラシロットを拭きます。



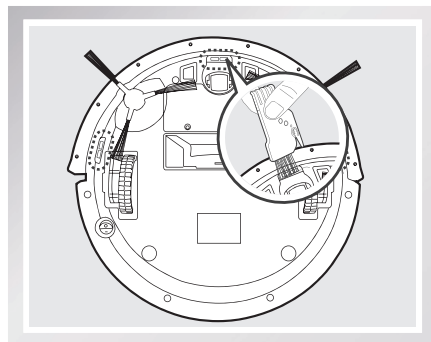
4. メンテナンス

4.3 その他の部品

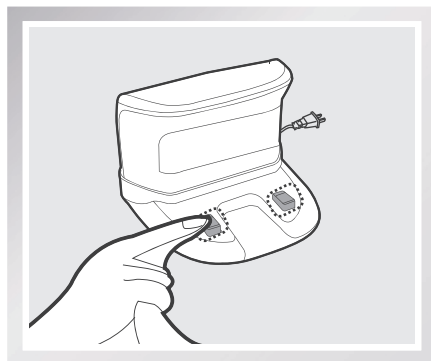
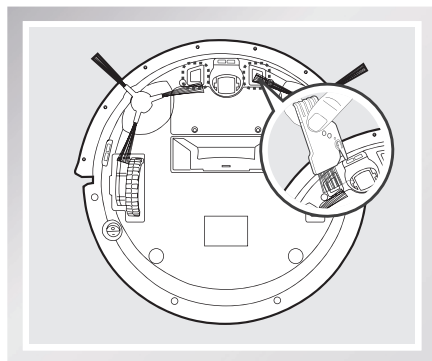
メンテナンスツールを使って、回転ホイールに絡まった髪の毛を取り除きます。



落下防止センサーの性能を維持するために、メンテナンスツールのブラシまたはフェルト側で拭きます。



充電端子および充電ドックピンの性能を維持するために、メンテナンスツールのブラシまたは乾いた布で拭きます。



4. メンテナンス

4.4 定期的なメンテナンス

DEEBOT の性能を最適に保つため、次の頻度でメンテナンスや交換を実行してください。付属のメンテナンスツールを使用すると、簡単にお手入れすることができます。メンテナンスツールには鋭利な刃がついているので、慎重に扱ってください。

ロボット部品	メンテナンス頻度	交換頻度
ダストボックスフィルター	使用後毎回	/
サイドブラシ	2 週間に 1 回	3 ～ 6 カ月ごと
メインブラシ	週に 1 回	6 ～ 12 カ月ごと
スポンジフィルター／高性能フィルター	週に 1 回（ご家庭にペットがいる場合には週に 2 回）	4 ～ 6 カ月ごと
回転ホイール、落下防止センサー、充電端子、充電ドックピン	週に 1 回	/

本製品の消耗品は、ECOVACS 製品を販売しているお店でお買い求めいただけます。

5. トラブルシューティング

本製品の動作中に問題が発生した際は、下記のトラブルシューティングを参照してください。

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
1	掃除機本体が充電されない。	掃除機本体に電源が入っていない可能性があります。DEEBOT は、AUTO モードボタンが点滅していても、充電ドックの上に置かれているときに電源がオンでなければ、充電されません。	本体の下部の電源スイッチをオンに移動します。
		掃除機本体と充電ドックが接触していない可能性があります。	本体の充電端子と充電ドックピンが接触していることを確認します。接触していない場合は手で掃除機本体の充電コネクタと充電ドックピンを接触させてください。
		充電ドックのコンセントが抜けている可能性があります。	充電ドックのコンセントを差し、本体の電源を入れた状態で充電を再開してください。充電ドックのコンセントが抜けているとバッテリー消耗の原因となります。DEEBOT を充電ドックの上に置いたままにして、バッテリーを完全に充電し、いつでも動作できるようにしておきます。
		バッテリーが完全に放電されている可能性があります。	バッテリーを復活させます。これを 3 回繰り返してから、通常充電を行います。
2	掃除機本体が充電ドックに戻らない。	充電ドックが正しく配置されていない可能性があります。	充電ドックの正しい配置については、セクション 3.2「使用ガイド」を参照してください。
3	清掃中に問題が発生して停止する。	床の上の物（電源コード、落下したカーテン、敷物の縁など）が絡まっている可能性があります。	本製品は絡まった物が外れるように動作します。絡まったものが外れない場合は、手で障害物を取り除き、再起動してください。
		サイドブラシに髪の毛や異物が絡まり、回転速度が低下したことが原因で、清掃が停止した可能性があります。	サイドブラシに絡みついている髪の毛や異物がないかどうかを確認し、セクション 4「メンテナンス」の説明に従って掃除してから再開させてください。サイドブラシの回転速度が遅いままの場合は、サポートセンターにご連絡してください。

5. トラブルシューティング

番号	異常内容	考えられる原因	解決方法
4	清掃が終了する前に充電ドックへ戻ってしまう。	バッテリーの残りが少なくなると、掃除機本体は自動的に充電モードへ切り替わり、充電ドックに戻って充電を行います。	この動作は通常の動作になりますので何もする必要はありません。
		床面や部屋の複雑さ、清掃モードによって清掃時間が変化します。	この動作は通常の動作になりますので何もする必要はありません。
5	タイマーを設定した時刻に自動清掃が行われない。	24 時間タイマーがキャンセルされている。	24 時間タイマーを設定します。詳細については、セクション 3.4「24 時間タイマー」を参照してください。
		掃除機本体の電源スイッチがオフになっている可能性があります。	掃除機本体の電源スイッチを ON にしてください。
		本体のバッテリーが消耗している。	タイマーを設定して清掃を行う際は、常に電源をオンにして充電ドックで充電を行ってください。
		本体の吸入口が塞がれていたり、本体の部品に異物が絡まったりしている。	掃除機本体の電源をオフにしてダストボックスを掃除し、本体を裏返します。セクション 4「メンテナンス」の説明に従って、吸入口とサイドブラシを掃除します。
6	リモコンが正しく動作しない（リモコンの有効な制御範囲は 5 m です）。	リモコンの電池が正しく入っていないか、電池が切れている可能性があります。	リモコンの電池が正しく入っているかを確認してください。電池が正しく入っていてもリモコンが動作しない場合は、電池を交換してください。
		掃除機本体の電源がオフになっているか、バッテリーが消耗している可能性があります。	掃除機本体の電池を入れてください。バッテリーの残量が少ない場合は充電を行ってからご使用してください。
		リモコンの赤外線送信部または赤外線受信部が汚れているため、赤外線信号が送信されない。	乾いた布が付属のメンテナンスツールのブラシ側で、リモコンの赤外線送信部と本体の赤外線受信部を拭いてください。
		リモコンの赤外線が他の機器に妨害されている可能性があります。	赤外線を発信する機器の近くでの使用を避けてください。

Congratulations on the purchase of your ECOVACS ROBOTICS DEEBOT! We hope it brings you many years of satisfaction. We trust the purchase of your new robot will help keep your home clean and provide you more quality time to do other things.

Live Smart. Enjoy Life.

Should you encounter situations that have not been properly addressed in this Instruction Manual, please contact our Customer Service Center where a technician can address your specific problem or question.

For more information, please visit the ECOVACS ROBOTICS official website:
www.ecovacs.com

The Company reserves the right to make technological and/or design changes to this product for continuous improvement.

Thank you for choosing DEEBOT!

Contents

1. Important Safety Instructions.....	22
2. Package Contents and Technical Specifications.....	24
2.1 Package Contents.....	24
2.2 Specifications.....	24
2.3 Product Diagram.....	25
3. Operating and Programming.....	27
3.1 Notes Before Cleaning.....	27
3.2 Quick Start.....	28
3.3 Cleaning Mode Selection.....	31
3.4 Intelligent Scheduling.....	32
3.5 Alarm Indicator and Sounds.....	33
4. Maintenance.....	34
4.1 Dust Bin and Filters.....	34
4.2 Suction Intake and Side Brushes.....	35
4.3 Other Components	36
4.4 Regular Maintenance.....	37
5. Troubleshooting.....	38

1. Important Safety Instructions

When using an electrical appliance, basic precautions should always be followed, including the following:

READ ALL INSTRUCTIONS BEFORE USING THIS APPLIANCE.

SAVE THESE INSTRUCTIONS

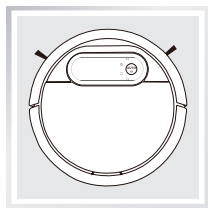
1. This Appliance is not intended to be used by children under 8 or anyone lacking knowledge on proper use. Supervision may be necessary. Do not allow children to sit on or play with the Appliance.
2. Clear the area to be cleaned. Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the Appliance. Tuck rug fringe under the rug base, and lift items such as curtains and tablecloths off the floor.
3. If there is a drop off in the cleaning area due to a step or stairs, you should operate the Appliance to ensure that it can detect the step without falling over the edge. It may become necessary to place a physical barrier at the edge to keep the unit from falling. Make sure the physical barrier is not a trip hazard.
4. Only use as described in this manual. Only use attachments recommended or sold by the manufacturer.
5. Please make sure your power supply voltage matches the power voltage marked on the Charging Dock.
6. For INDOOR household use ONLY. Do not use the Appliance in outdoor, commercial or industrial environments.
7. Use only the original rechargeable battery and Charging Dock provided with the Appliance from the manufacturer. Non-rechargeable batteries are prohibited. For battery information, please refer to Specifications section.
8. Do not use without dust bin and/or filters in place.
9. Do not operate the Appliance in an area where there are lit candles or fragile objects.
10. Do not use in extremely hot or cold environments (below -5°C/23°F or above 40°C/104°F).
11. Keep hair, loose clothing, fingers, and all parts of body away from any openings and moving parts.
12. Do not operate the Appliance in a room where an infant or child is sleeping.
13. Do not use Appliance on wet surfaces or surfaces with standing water.
14. Do not allow the Appliance to pick up large objects like stones, large pieces of paper or any item that may clog the Appliance.
15. Do not use Appliance to pick up flammable or combustible materials such as gasoline, printer or copier toner, or use in areas where they may be present.
16. Do not use Appliance to pick up anything that is burning or smoking, such as cigarettes, matches, hot ashes, or anything that could cause a fire.
17. Do not put objects into the suction intake. Do not use if the suction intake is blocked. Keep the intake clear of dust, lint, hair, or anything that may reduce air flow.
18. Take care not to damage the power cord. Do not pull on or carry the Appliance or Charging Dock by the power cord, use the power cord as a handle, close a door on the power cord, or pull power cord around sharp edges or corners. Do not run Appliance over the power cord. Keep power cord away from hot surfaces.
19. If the power cord is damaged, it must be replaced by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.
20. Do not use the Charging Dock if it is damaged.
21. Do not use with a damaged power cord or receptacle. Do not use the Appliance or Charging Dock if it is not working properly, has been dropped, damaged, left outdoors, or come in contact with water. It must be repaired by the manufacturer or its service agent in order to avoid a hazard.

1. Important Safety Instructions

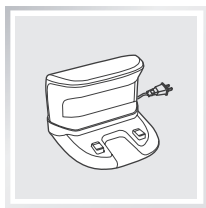
22. Turn OFF the power switch before cleaning or maintaining the Appliance.
23. The plug must be removed from the receptacle before cleaning or maintaining the Charging Dock.
24. Remove the Appliance from the Charging Dock, and turn OFF the power switch to the Appliance before removing the battery for disposal of the Appliance.
25. The battery must be removed and discarded according to local laws and regulations before disposal of the Appliance.
26. Please dispose of used batteries according to local laws and regulations.
27. Do not incinerate the Appliance even if it is severely damaged. The batteries can explode in a fire.
28. When not using the Charging Dock for a long period of time, please unplug it.
29. The Appliance must be used in accordance with the directions in this Instruction Manual. ECOVACS ROBOTICS cannot be held liable or responsible for any damages or injuries caused by improper use.
30. The robot contains batteries that are only replaceable by skilled persons. To replace or remove the battery, please contact Customer Service.
31. If the robot will not be used for a long time, fully charge the robot and power OFF for storage and unplug the Charging Dock.

2. Package Contents and Technical Specifications

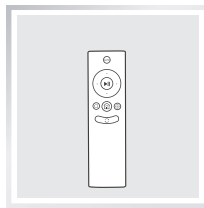
2.1 Package Contents



Robot



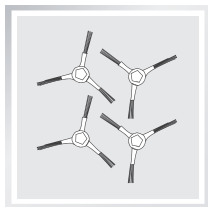
Charging Dock



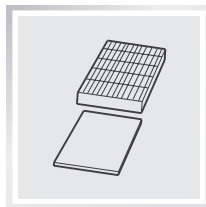
Remote Control with
Batteries



Instruction Manual



(4) Side Brushes



Replacement High
Efficiency Filter+
Sponge Filter

2.2 Specifications

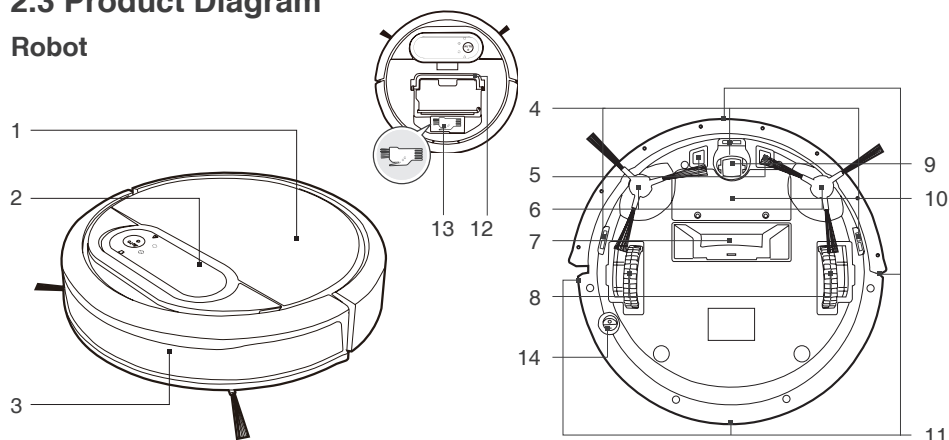
Model	DN78		
Working voltage	12V DC	Rated power	20W
Charging Dock Model	CH1465A		
Rated input voltage	100V AC	Rated output voltage	20V DC
Rated output current	1A	Rated Power	20W
Remote Control Model	RC1521C	Input voltage	3V DC
Battery	Ni-MH 3000mAh		

* Technical and design specifications may be changed in the course of continuous product improvement.

2. Package Contents and Technical Specifications

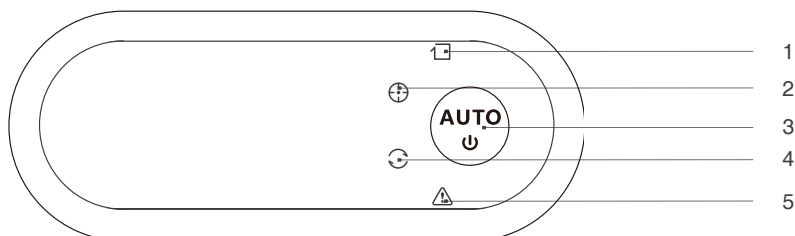
2.3 Product Diagram

Robot



- | | | |
|---------------------------|--------------------|--|
| 1. Top Cover | 6. Side Brushes | 11. Infrared Receiver for Remote Control |
| 2. Control Panel | 7. Suction Intake | 12. Upgrade Port (For Customer Service Only) |
| 3. Anti-Collision Sensors | 8. Driving Wheels | 13. Multi-function Cleaning Tool |
| 4. Anti-Drop Sensors | 9. Universal Wheel | 14. Bottom Power Switch |
| 5. Charging Contacts | 10. Battery Pack | |

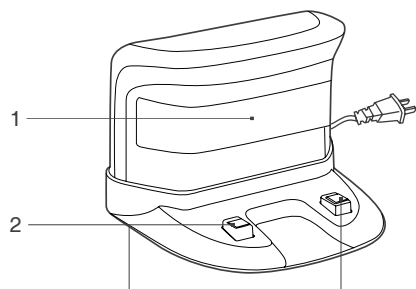
Control Panel



- | | |
|---------------------------------------|---|
| 1. Edge Cleaning Mode Indicator Light | 4. Intelligent Scheduling Indicator Light |
| 2. Spot Cleaning Mode Indicator Light | 5. Alarm Indicator |
| 3. AUTO Mode Button | |

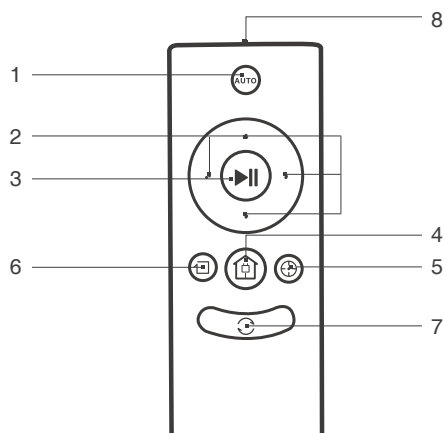
2. Package Contents and Technical Specifications

Charging Dock



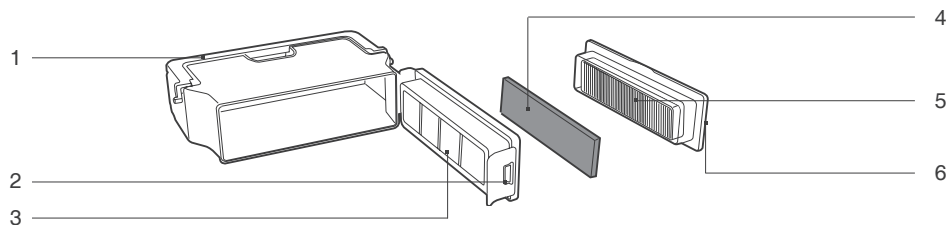
1. Infrared Signal Generator
2. Charging Dock Pins

Remote Control



1. AUTO Mode Button
2. Direction Control Buttons
3. START/PAUSE Button
4. Return to Charger Mode Button
5. Spot Cleaning Mode Button
6. Edge Cleaning Mode Button
7. Intelligent Scheduling Button
8. Infrared Emitter

Dust Bin

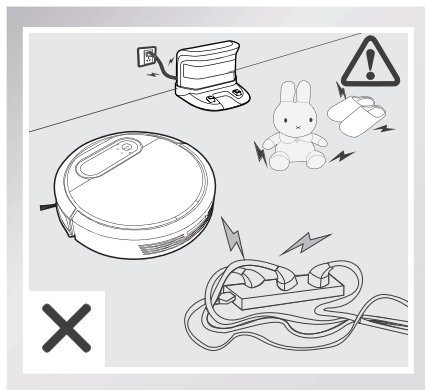


1. Dust Bin Handle
2. Dust Bin Lock
3. Filter Net
4. Sponge Filter
5. High Efficiency Filter
6. Dust Bin Cover

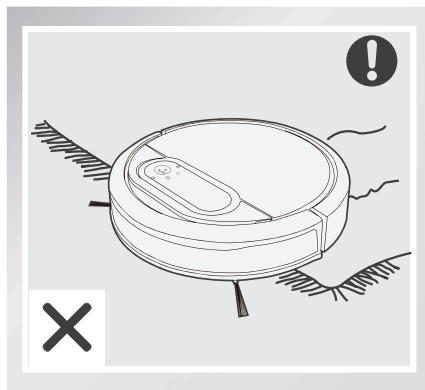
3. Operating and Programming

3.1 Notes before Cleaning

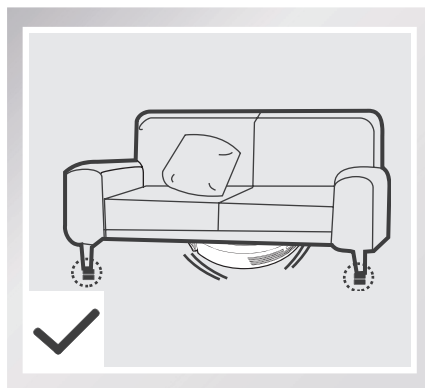
Before operating DEEBOT, take a few moments to survey the area to be cleaned and remove any obstacles.



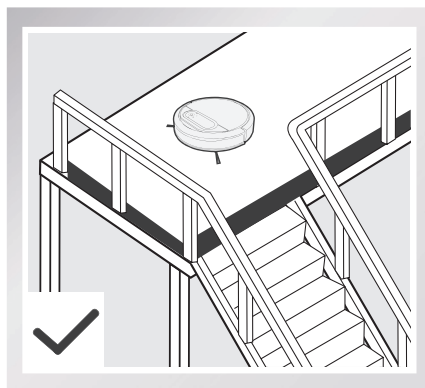
Remove power cords and small objects from the floor that could entangle the product.



This product cleans bare floors and short-pile carpet. It is not designed to clean long-pile or shag carpet.



Please be aware that the robot needs at least a 9 cm (3.5") clearance to clean under furniture without complications.

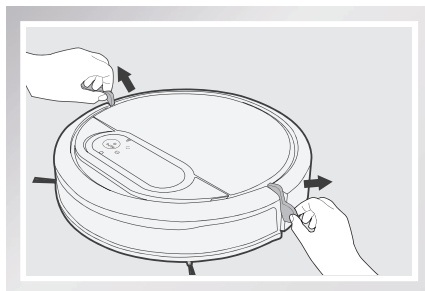


If there is a step or stairs in the cleaning area, please operate DEEBOT to ensure its Anti-Drop Sensors can detect the drop off. It may be necessary to place a physical barrier at the edge of the drop off to keep the unit from falling over the edge.

3. Operating and Programming

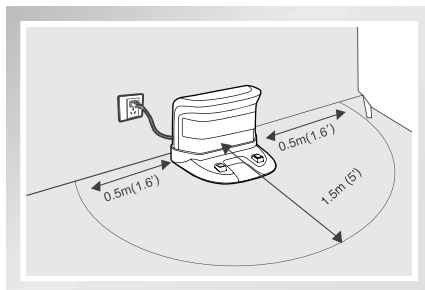
3.2 Quick Start

- * Remove the Bumper Rail protection sponges on both sides of the DEEBOT before the first use.



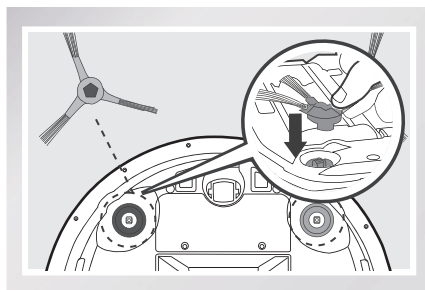
1 Charging Dock Placement

- Place the Charging Dock on a level floor surface against the wall with the base perpendicular to the ground. Keep the immediate area 1.5m (5') in front of the charger and 0.5m (1.6') on both sides of the charger clear of objects and reflective object surfaces.
- Plug the Charging Dock in.



2 Install Side Brushes

- Attach Side Brushes to the bottom of DEEBOT by pressing a brush into each slot with the matching color until it clicks.

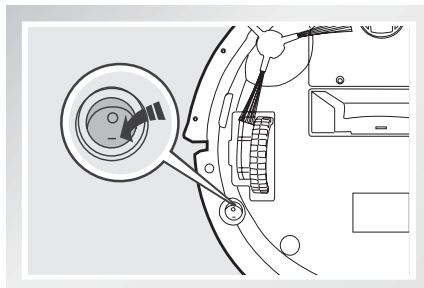


3. Operating and Programming

3 Power ON

- Turn the robot's Bottom Power Switch to the ON position. "I"=power ON; "O"=power OFF. DEEBOT is powered ON when the AUTO Mode Button glows a continuous BLUE.

* When DEEBOT is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging instead of powered OFF.



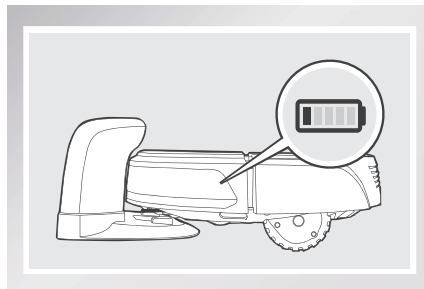
4 Charge DEEBOT

- Place DEEBOT on the Charging Dock making sure the Charging Contacts on DEEBOT and the Charging Dock Pins make a connection.
- Charge DEEBOT for at least 4 hours before first use.

* Make sure to turn the robot's Bottom Power Switch to the ON position before charging. ("I"=power ON; "O"=power OFF. The robot's default setting is "O".)

* DEEBOT is powered ON when the AUTO Mode Button glows a continuous BLUE.

* AUTO Mode Button blinks when DEEBOT is charging. AUTO Mode Button stops glowing when DEEBOT is fully charged.

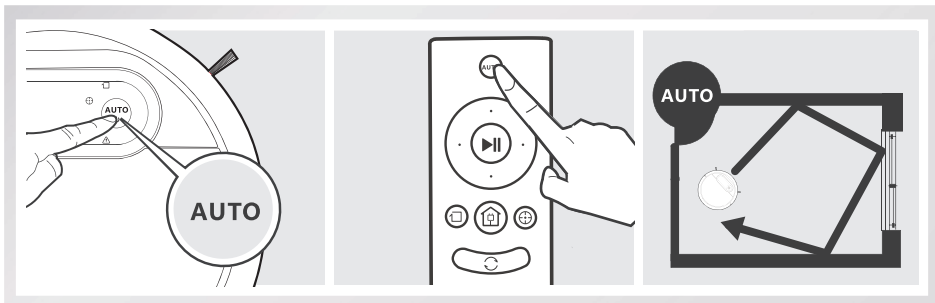


3. Operating and Programming

5 Start

- Press the AUTO Mode Button on DEEBOT or on the Remote Control. DEEBOT starts to work immediately in AUTO Cleaning Mode.

* To choose another Cleaning Mode, please refer to section 3.3 Cleaning Mode Selection for details.

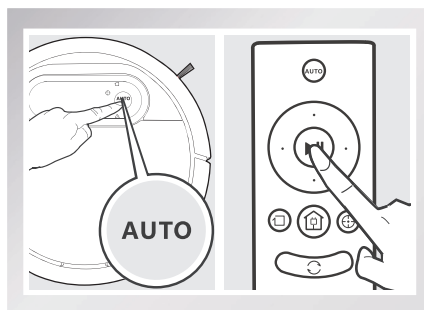


6 Pause

- Pause DEEBOT by pressing the AUTO Mode Button on DEEBOT or the START/PAUSE Button on the Remote Control.

* DEEBOT can be directed to move forward, backward, left and right using the Direction Control Buttons on the Remote Control when it is Paused. DEEBOT does not clean when Paused.

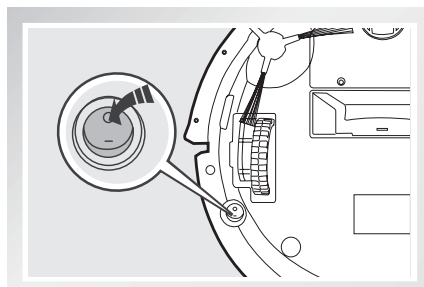
* The AUTO Mode Button on the robot's Control Panel stops glowing after the robot is paused for more than 1 minute. Press AUTO Mode Button on the robot or press any button on the Remote Control to wake up the robot.



7 Power OFF

- Pause DEEBOT. Move the Bottom Power Switch to the OFF position.

* When DEEBOT is not cleaning, it is suggested to keep it powered ON and charging.



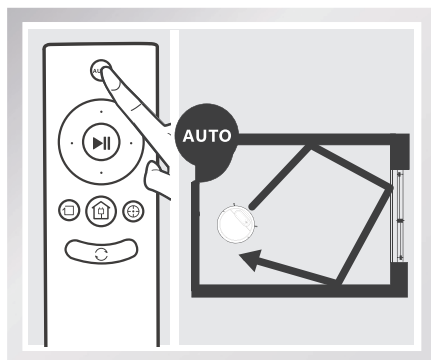
3. Operating and Programming

3.3 Cleaning Mode Selection

DEEBOT has several Cleaning Modes to choose from to effectively clean different floors. Cleaning Modes are selected with the Remote Control.

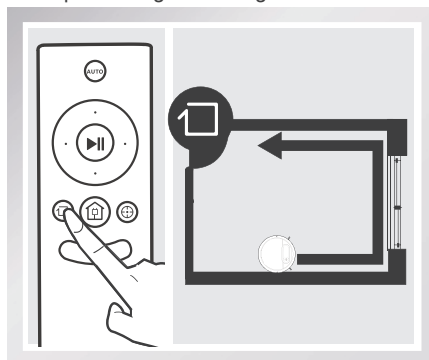
1 AUTO Cleaning Mode

This is the most commonly used mode. In AUTO Cleaning Mode, DEEBOT cleans in a straight line and changes direction when it meets an obstacle.



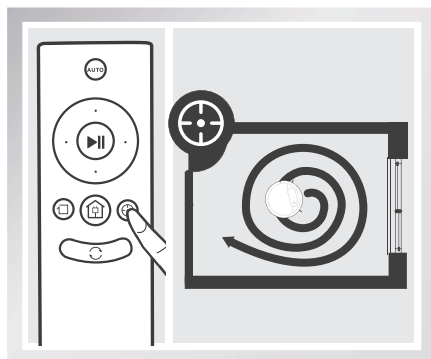
2 Edge Cleaning Mode

This mode is good for cleaning the edges and corners of a room. In Edge Cleaning Mode, DEEBOT cleans along a border (e.g. wall) and returns to the Charging Dock when it completes Edge Cleaning.



3 Spot Cleaning Mode (2-5 minutes)

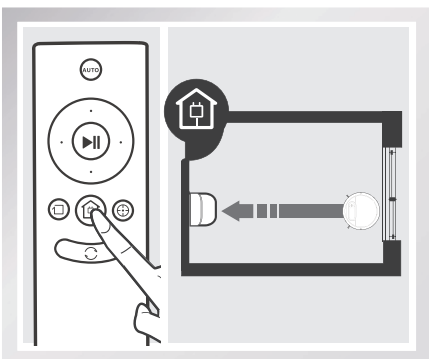
This mode is applicable for an area of highly concentrated dirt or dust. In Spot Cleaning Mode, DEEBOT focuses on a specific area to clean. DEEBOT cleans the area in a spiral pattern and stops when it completes Spot Cleaning.



4 Return to Charger Mode

When battery power gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.

* DEEBOT can also be sent back to the Charging Dock at any time by pressing the Return to Charger Button on the Remote Control.



3. Operating and Programming

3.4 Intelligent Scheduling

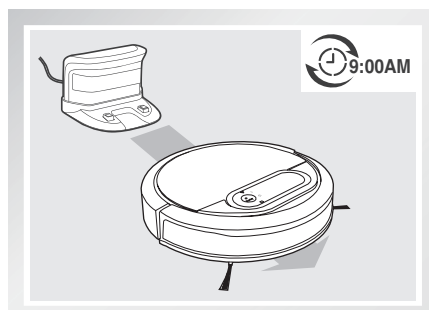
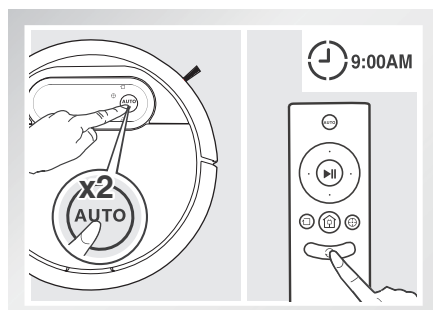
DEEBOT has an Intelligent Scheduling function. DEEBOT can be scheduled to clean once per day at the same time, even if nobody is at home.

* All scheduled cleanings are performed in AUTO Cleaning Mode.

1 Set Intelligent Scheduling

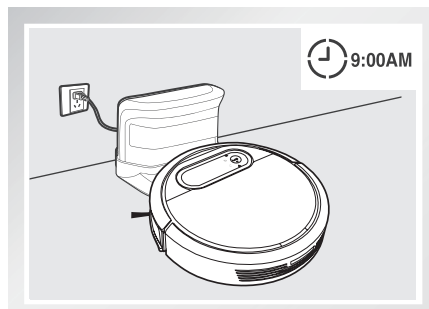
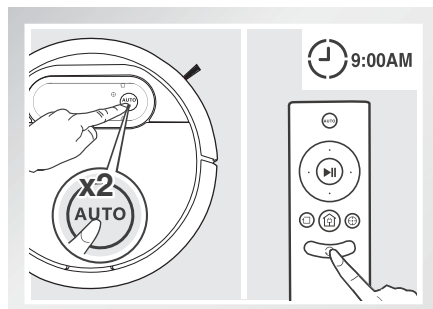
Double-click the AUTO Mode Button on DEEBOT or press the Intelligent Scheduling Button on the Remote Control to set the current time as the scheduled cleaning time. Intelligent Scheduling is set when the robot beeps and the Intelligent Scheduling Indicator Light glows a continuous BLUE. DEEBOT will automatically clean at the set time every day.

For example: Set Intelligent Scheduling successfully at 9:00am, and DEEBOT automatically cleans at 9:00am every day.



2 Cancel Intelligent Scheduling

Double-click the AUTO Mode Button on DEEBOT or press the Intelligent Scheduling Button on the Remote Control. Intelligent Scheduling is cancelled when the robot beeps and the Intelligent Scheduling Indicator Light stops glowing.



- * To automatically clean at another time, first cancel the current Intelligent Scheduling, then set Intelligent Scheduling again at the desired time.
- * If DEEBOT is powered OFF, Intelligent Scheduling is cancelled.

3. Operating and Programming

3.5 Alarm Indicator and Sounds

If DEEBOT detects a problem and needs your assistance, it emits alarm beeps and the Alarm Indicator flashes RED.

Alarm Sound	Problems	Solution
One Beep	Driving Wheel Malfunction	Check Driving Wheels for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.
Three Beeps	Driving Wheel Malfunction	Turn over the robot. Press Driving Wheels to check for a clicking sound. If they do not click, please contact Customer Service.
Four Beeps	Dust Bin Malfunction	Remove the Dust Bin and re-install it properly. If the robot still emits the alarm, please contact Customer Service.
Five Beeps	Low Battery	Manually place the robot on the Charging Dock to charge.
Six Beeps	Side Brush Malfunction	Check Side Brushes for tangled hair or debris and clean as described in section 4 Maintenance.
Seven Beeps	Anti-Drop Sensor Malfunction	Check Anti-Drop Sensors for dust and clean as described in section 4 Maintenance.

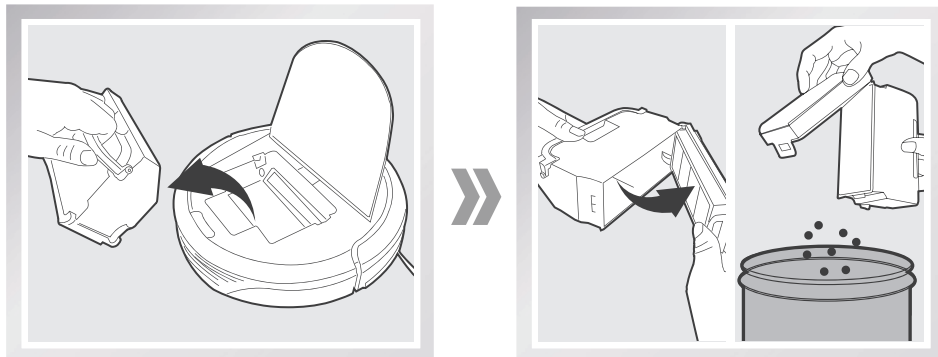
4. Maintenance

Before performing cleaning and maintenance, power OFF DEEBOT and unplug the Charging Dock.

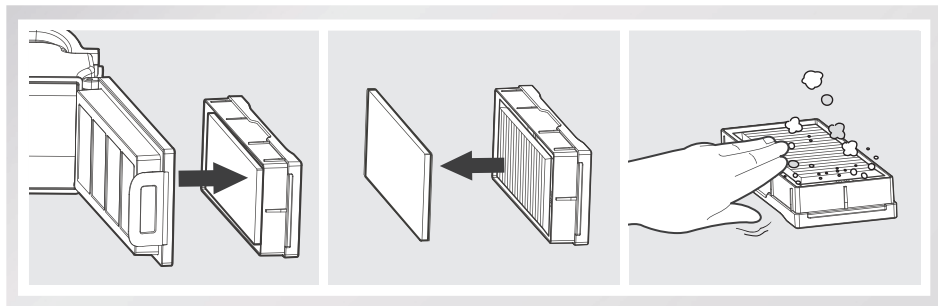
4.1 Dust Bin and Filters

Cleaning the Dust Bin and Filters

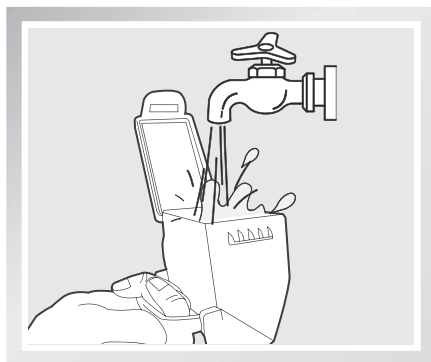
Open the robot's Top Cover and remove the Dust Bin. Open the Dust Bin Lock and empty the Dust Bin.



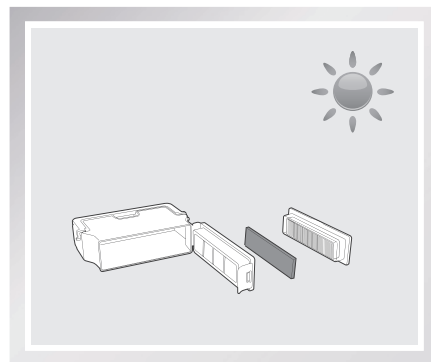
Remove the filters. Pat the High Efficiency Filter and Sponge Filter clean. Do not rinse the High Efficiency Filter under water.



Rinse the Sponge Filter, Dust Bin and Filter Net under running water.



Dry the Dust Bin and filters completely before reinstalling.



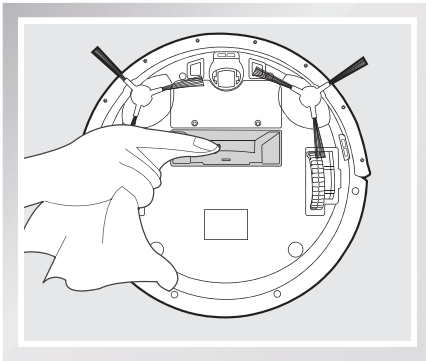
4. Maintenance

4.2 Suction Intake and Side Brushes

* A Multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

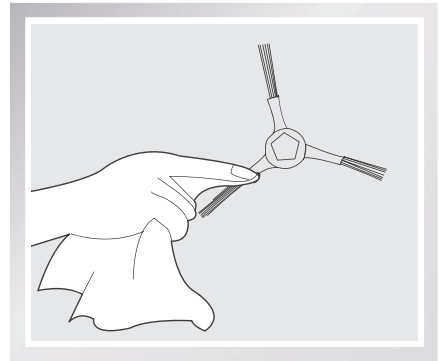
Cleaning Suction Intake

Wipe the Suction Intake with a dry cloth.



Cleaning the Side Brushes

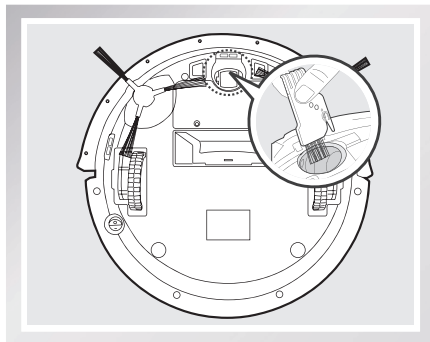
Remove any hair or debris tangled around the Side Brushes with the provided Multi-Function Cleaning Tool. Remove the Side Brushes and wipe the Side Brushes and their slots with a clean cloth.



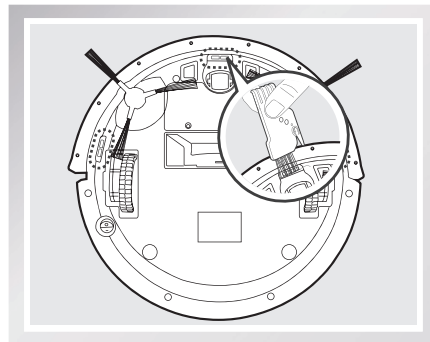
4. Maintenance

4.3 Other Components

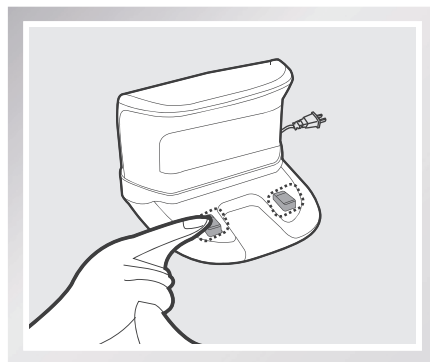
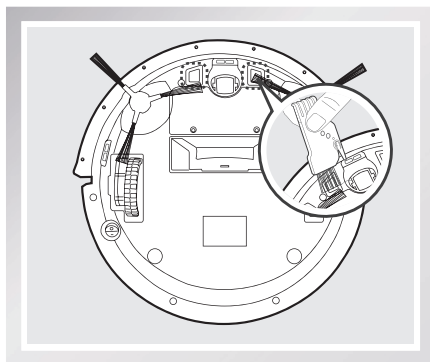
Use the Multi-Function Cleaning Tool to cut off and remove any hair tangled around the Universal Wheel.



Wipe the Anti-Drop Sensors with the brush or felt side of the Multi-Function Cleaning Tool to maintain their effectiveness.



Wipe the robot's Charging Contacts and Charging Docks Pins with the brush of the Multi-Function Cleaning Tool or with a dry cloth to maintain their effectiveness.



4. Maintenance

4.4 Regular Maintenance

To keep DEEBOT running at peak performance, perform the maintenance and replacement according to the following frequency. A multi-Function Cleaning Tool is provided for easy maintenance. Handle with care, this cleaning tool has sharp edges.

Robot Part	Maintenance Frequency	Replacement Frequency
Dust Bin	After each use	/
Side brush	Once every 2 weeks	Every 3-6 months
Main Brush	Once per week	Every 6-12 months
Sponge Filter/ High Efficiency Filter	Once per week (twice per week with pets in home)	Every 4-6 months
Universal Wheel Anti-Drop Sensors Charging Contacts Charging Dock Pins	Once per week	/

Note: ECOVACS manufactures various replacement parts and assemblies. Please contact Customer Service for more information on replacement parts.

5. Troubleshooting

Please use this chart to troubleshoot common problems using DEEBOT.

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
1	DEEBOT will not charge.	DEEBOT is not powered ON. DEEBOT will not charge unless it is powered ON while on the Charging Dock, even if the AUTO Mode Button is flashing.	Move the robot's Bottom Power Switch to the ON position.
		DEEBOT has not made a connection with the Charging Dock.	Be sure that the robot's Charging Contacts have made a connection with the Charging Dock Pins. You may move the robot manually to make the connection if necessary.
		The Charging Dock is unplugged while DEEBOT is powered ON, which causes battery consumption.	Plug in the Charging Dock and ensure DEEBOT is powered ON. Keep DEEBOT on the Charging Dock to make sure it has full battery to work at any time.
		The battery is completely discharged.	Reactivate the battery. Place DEEBOT on the Charging Dock by hand, remove after charging for 3 minutes, repeat 3 times; then charge normally.
2	DEEBOT will not return to the Charging Dock.	The Charging Dock is placed incorrectly.	Please refer to section 3.2 Quick Start for details on proper Charging Dock placement.
3	DEEBOT gets into trouble while working and stops.	DEEBOT is tangled with something on the floor (electrical cords, drooping curtains, area rug fringe etc.).	DEEBOT will try various ways to get itself out of trouble. If it is unsuccessful, manually remove the obstacles and restart.
		The Side Brushes are tangled with hair or debris, and low rotation speed causes DEEBOT to Pause and triggers an alarm.	Check Side Brushes for tangled hair or debris, clean as described in section 4 Maintenance and restart. If the Side Brushes still rotate slowly, please contact Customer Service.

5. Troubleshooting

No.	Malfunction	Possible Causes	Solutions
4	DEEBOT returns to the Charging Dock before it finishes cleaning.	When battery power gets low, DEEBOT automatically switches to Return to Charger Mode and returns to the Charging Dock to recharge itself.	This is normal. No solution necessary.
		Working time varies according to floor surface, room complexity and the selected Cleaning Mode.	This is normal. No solution necessary.
5	DEEBOT will not clean automatically at scheduled time.	Intelligent Scheduling function is cancelled.	Set Intelligent Scheduling. Please refer to section 3.4 Intelligent Scheduling for details.
		DEEBOT is powered OFF.	Power ON DEEBOT.
		the robot's battery is low.	Keep DEEBOT powered ON and on the Charging Dock to make sure it has full battery to work at any time.
		the robot's Suction Intake is blocked and/or its components are tangled with debris.	Power OFF DEEBOT, clean the Dust Bin and invert the robot. Clean the Suction Intake and Side Brushes as described in section 4 Maintenance.
6	Remote Control failure (effective control range of Remote Control is 5m/16').	The battery in the Remote Control need to be replaced.	Replace with a new battery making sure it is installed correctly.
		DEEBOT is powered OFF or the robot's battery is low.	Make sure DEEBOT is powered ON and fully charged.
		The infrared signal cannot be transmitted because the Infrared Emitter on Remote Control or the Infrared Receiver on DEEBOT is dirty.	Use clean dry cloth or the brush side of the provided Multi-Function Cleaning Tool to wipe the Infrared Emitter on Remote Control and the Infrared Receiver on DEEBOT.
		There is other equipment interfering with the infrared signal to DEEBOT.	Avoid using the Remote Control near other equipment using infrared signals.

